

■ 2013年 共同研究発表

ヒト横紋筋モデル細胞における尿毒症物質によるスタチン毒性増強に及ぼすメバロン酸の影響

2013年3月30日 日本薬学会第133年会

内山 仁¹/辻本 雅之²/荻野 仁未²/小田 智子²/新本 唯一²/島田 奈央美²/筒井 孝治²/新田 彩佳²/吉田 拓弥³/古久保 拓³/和泉 智³/山川 智之⁴/峯垣 哲也²/西口 工司²
(東和薬品¹/京都薬科大学臨床薬学分野²/仁真会白鷺病院薬剤科³/仁真会白鷺病院診療部⁴)

The influence of Vitamin D and uremic toxins on human CYP3A4 activity and expression

2013年9月23日 2013 Annual Meeting American College of Clinical Pharmacology

Masayuki Tsujimoto¹, Yui Nagano¹, Satomi Hosoda¹, Asuka Shiraishi¹, Ayako Miyoshi¹, Shima Hiraoka¹, Taku Furukubo², Satoshi Izumi², Tomoyuki Yamakawa³, Tetsuya Minegaki¹, Kohshi Nishiguchi¹
(Department of Clinical Pharmacy, Kyoto Pharmaceutical University¹, Department of Pharmacy Services, Shirasagi Hospital²,³ Department of Medicine, Shirasagi Hospital³)

OATP1B1 を介した SN-38 取り込みに及ぼす末期腎不全患者血清成分と血清アルブミンとの協同作用

2013年10月5日 第7回 日本腎臓病薬物療法学会学術集会

須本 真理子¹/辻本 雅之¹/住本 菜摘¹/落合 愛¹/小出 博義¹/勝部 友理恵¹/北条 亜矢子¹/中川 智加¹/松本 光司¹/小川 佳織¹/神原 健吾¹/鳥居 奈央¹/吉田 拓弥^{1,2}/古久保 拓²/和泉 智²/山川智之³/峯垣 哲也¹/西口 工司¹
(京都薬大臨床薬学¹/仁真会白鷺病院薬剤科²/仁真会白鷺病院診療部³)

末期腎不全患者における腎外クリアランス変動および有害事象発現増大メカニズムの解明—イリノテカン活性代謝物 SN-38 の薬物動態変動および有害事象増強メカニズム—

2013年10月12日 第63回日本薬学会近畿支部総会

辻本雅之¹/勝部友理恵¹/小出博義¹/落合 愛¹/北条亜矢子¹/古久保 拓²/和泉 智²/山川智之³/志摩大介¹/峯垣哲也¹/西口工司¹
(京都薬科大学 臨床薬学分野¹/仁真会白鷺病院 薬剤科²/仁真会白鷺病院 診療部³)